

とうきょう すくわくプログラム



ふたば組（0歳児）8月21日（8回目）10月29日（9回目）

【活動内容】『寒天ってなんだろう？』『寒天ってどんな感触？』

- ・8回目では、寒天を触って感触遊びを楽しみました。
- ・9回目では、寒天の他に坂道や天秤等の道具を使って滑らせたり、乗せたりしてみました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

- ・ブルーシート・寒天・氷・スプーン・容器・坂・天秤

【子ども達の姿と発見】

寒天を触って遊びました。最初は触ってみるだけだったのが、容器の中で寒天を潰してみる姿や、寒天を落とすと弾むことに気が付き、何度も弾ませてみる姿が見られました。寒天の性質に気付いている姿があったため、引き続き寒天を使用しました。寒天と氷を交互に坂を滑らせてみたり、大きい寒天から小さい寒天に変えて滑らせてみたりする姿が見られました。また、天秤に寒天を入れて積んでいき、積み木のようにバランスをとっている様子や、どちらの天秤に寒天を入れようか迷っているような動作がありました。今後も子どもの興味から発展できるようにしていきます。



わかば組（1歳児）8月21日（8回目）10月29日（9回目）

【活動内容】『寒天ってどんなの？』『寒天は重いの？』

8回目では、つぼみ組テラス前で寒天遊びを楽しみました。

9回目では、寒天と氷を使って重さを見てみました。

【活動の為に準備した素材や道具・環境設定】

- ・ブルーシート・寒天・スプーン・容器・天秤

【子ども達の姿と発見】

水を固め寒天を作って遊びました。スプーンを渡すと掬って容器に入れようと挑戦する姿が見られました。また、手やスプーンを使い、寒天をちぎると「大きい！」「小っちゃいね！」などと大きさを比べながら感触を楽しんでいました。寒天の感触を楽しむ姿が見られた為、寒天と氷を使用し一緒に重さを測って見ました。空の容器に寒天を入れ天秤が傾く様子を見て「あれ？」と話をしながら反対の容器にたくさん氷を入れるともう片方の容器が上がり「動いた！」と嬉しそうに教えてくれました。その後も潰して小さくなった寒天や左右の容器の中身を入れ替えて動く様子を楽しんでいました。

今後も子ども達の言葉から活動を発展させていきたいと思えます。

